

長と議員の目線による 一般質問の活性化手法

10月29日(火) in 東京

同時開催！
オンラインセミナー

10:00~13:00

議員力を高めるために

1. 一般質問は議会の華？
～「質疑」と「質問」の違い
2. 「獲得目標」を設定する
3. 自分の得意分野を磨く
4. 法律を知る（行政書士試験）
5. 「2：6：2」の原理を活かす
6. 評価は相手がする

議員初当選(通算6期務める)。文教厚生委員会委員長、決算特別委員会委員長、総務委員会委員長、第57代、第59代、第60代の議長(その間、福島県市議会議長会会長、全国市議会議長会道路運輸部会会長)後、議選監査。まちおこし運動や環境問題がライフワーク。全国の地方議会や自治フォーラムなどに講師やパネリストとして招かれることも多い。



講師：目黒 章三郎

【前会津若松市議会議員】

1952年福島県大沼郡三島町生まれ。
法政大学法学部中退。1995年4月会津若松市議会

14:00~17:00

市長経験者が明かす！ 一般質問の極意

1. 良い質問、悪い質問を徹底解説
2. 市長経験者が明かす一般質問の極意
3. 一般質問の組み立て方
4. 受講者の一般質問をズバリ！アドバイス
5. 行政を動かすための議員心得

講師：平井 竜一

【前逗子市長
(資)まちづくりコーディネートセンター代表】



早稲田大学社会科学部卒業。大学時代に逗子市の池子米軍住宅建設問題に関わったのをきっかけに市長を志す。民間企業を経て、31歳で逗子市議会議員、40歳で逗子市長となり3期12年勤める。市長時代に米軍住宅地内40ヘクタールを池子の森自然公園に整備するなど市の発展に尽くす。市長退任後は民間でコンサルティング業に従事するが、2021年2月に西東京市長選挙に地元市民と議員から要請されて挑戦し、惜敗。現在は、まちづくりコーディネートセンター代表として公民連携コンサルティングを通じて社会貢献すべく活動中。

(株)廣瀬行政研究所